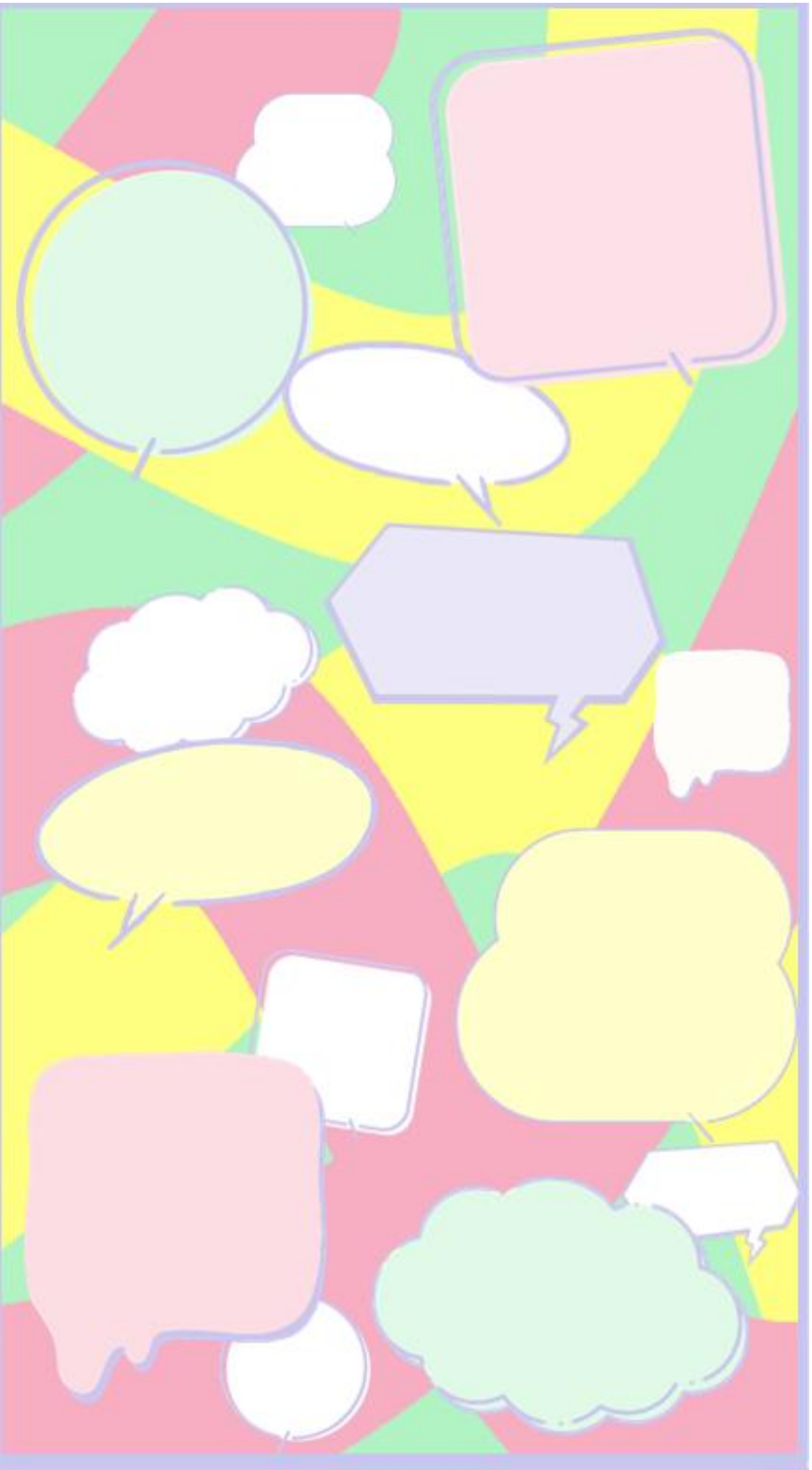




#515

ソーシャルネットワーキングサービス

がそばに

hive

～すばこ
YA通信～
2025.4
発行

ネットで いじめられたら、 どうすれば いいの？

5人の
専門家と
処方箋を
考えた

HASUNA FUKA
春名風花/著
河出書房新社
370p

ユナは中学生になってから“友だち”という関係がよくわからなくなった。そんなとき、SNS上でユナが好きなマンガを同じように推しているサクラと知りあう。画面越しで話すサクラとの関係は気楽だった。あることを隠しながらも、ユナはサクラを“友だち”としてうけいれていく。けれどサクラも隠していたことがあったようで…『@ユナ』ではユナからみたふたりのできごとを、『@サクラ』ではサクラからみたふたりのできごとが書かれているので、こちらを読んだらぜひあちらも！！



マルチな活躍をみせている春名風花（はるかぜちゃん）が、ミュージシャン・時事Youtuber・いじめ探偵・弁護士・精神科医にSNS上でいじめ・暴力についてはなしあう対談集。それぞれの章の最後にははるかぜちゃんが対話を経たうえで“memo”がまとめられる。具体的な対処法からメンタルヘルスのケアについても語られます。



#マイネーム

黒川裕子 著
ハンジコタテ・マイネーム



#SNS

がそばに SNSにふれているときにわたしたちが目にするもののひとつは、ひとの「ことば」です。しかしそこにはトーンや雰囲気ではなく、純度の高いひとの“思考”があるわけです。そのむきだしの内面にわたしたちは影響を受けて、自分たちの社会的な仮面（ペルソナ）をつくりつけているでしょう。それすら内面であり、わたしたちの一部です。「SNSがそばに」あえて自然なことをみなおしてみます。



オンライン・フレンズ

Online Friends
@Yuna @ユナ



主人公の明音（みおん）は新しく出来たブックカフェで好きな名前（名刺）をつけていいと言われ、自分の名前を「SGM」とつけた。学校では「SUNさん運動」が開始される。いままでは仲の良かった友達さえも名字+さんづけで呼ばなきゃならないの！？ そんななか SNSで「自分の名前がきらいなやつ集まれ」という地元中学生限定のTR（トークルーム）を見つける。参加者はみるみる増えていき、「自分だけの名刺をつけてみないか」という呼びかけに明音たちは熱狂してゆく…。名前って不思議。自分を識別するものなのに、自分で決めたわけじゃない。時には名前に込められた願いを重く感じることもある。親の都合で変わったりもする。あなたは自分の名前好きですか？



a recent publication



わたしたちの世界を変える方法
アクティビズム入門 OUR ROADMAPS TO A NEW WORLD
AN ACTIVISM PRIMER

中村真大/編著

河出書房新社

映画

HOW TO BLOW UP

2024年日本公開

監督 脚本 ダニエル・ゴールドハーバー
主演・共同脚本 アリエラ・ペアラ
脚本 ジョーダン・シュール
編集 ダニエル・ガーバー
撮影 テヒラ・デ・カストロ

Related works

原作本

パイプライン爆破法
— 燃える地球でいかに闘うか —

著者 アンドレアス・マルム

訳者 箱田徹 月曜社



上映時間
月曜～土曜／午前9時～午後8時
日曜・祝日／午前9時～午後5時

毎月の第1木曜日、第3木曜日
年末年始(12/31～1/4)

杉並区立成田図書館
(杉並区成田東3-28-5)
電話:03-3317-0341

なりたとしょかん



40th

2025.9.3

コミュニケーション#メンタルヘルス#コミュニティ#対談#小説#人間関係
#いじめ・暴力#ルール#アイデンティティ#推し